昔の人達は石に絵を描く事で人から人へ情報を伝えていました。これが文字の歴史の始まりです。

『文字』が誕生して以来、私達人類の技術はとても速く発達するようになりました。

なぜなら、文字ができたことによって誰かが思いついたアイデアや発見を、その場に居合わせなかった人達にも伝えることができるようになったからです。

文字がなければ、新しい発見も直接話を聞くことでしか他の誰かに伝えることができません。しかし文字を使うことで、直接人と人が会わなくても、たとえその人が死んでしまっていても、その人の発見を他の誰かが知ることが出来ます。

遠い昔を生きた人達は、研究によって発見した新しい知識を文字として残し、未来の人達にその発見を伝えました。私達が普段使っている教科書に書かれているのは、実はすでに死んでしまった人達が発見した知識ばかりなのです。

『教科書が無ければ、小学校の算数、中学校の数学を学ぶのに数十年はかかる』と言われています。昔の発見を誰かが文字に残してくれたおかげで、私達はとても難しい事でも短い時間で学ぶ事ができるのです。

文字があれば、地球上にいる全ての人の発見は、別の場所にいる人、そして未来を生きる人にまで伝えることができます。

人類の文明がとても早いスピードで発展してきたのは、昔を生きた人達が『文字を開発した事』がとても大きなきっかけとなったのです。

【問題1】文字が持っている役割を説明しなさい。

【問題2】文字がなかったら何が出来なくなりますか？説明しなさい。

【問題3】上の文章を木の『みき』『えだ』『葉っぱ』に分けて線を引きなさい。

【問題4】上の文で最も大事だと思う箇所を四角で囲みなさい。

【問題5】この文章にタイトル（題名）をつけなさい。